



関中央ロータリークラブ

2021-2022 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
 事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
 会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
 「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 新型コロナウイルス感染症対応原稿例会

第 2044 回例会 2021 年 8 月 26 日 (木)

寄稿者 国際ロータリー第 2630 地区 会員増強委員会委員 亀井 和彦様

「8月会員増強月間卓話」 / 担当 会員基盤増強維持委員会

*会長あいさつ 土屋敏幸会長

皆さん、こんにちは。8月17日に新型コロナウイルス感染者が324人となったことを受け、通常例会から原稿例会へ変更させて頂くことにしました。8月17日の昨日までは、なるべく通常例会を行おうと三役+川上研修リーダーと話していたのですが、8月18日の今朝の新聞記事を見て、私がビビってしまい異論はあろうかと思いますが、3名の相談者に、休会もしくは原稿例会にする旨を伝え、了承して頂きました。今後も感染状況を見ながらなるべく通常例会が出来るよう努力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

さて、8月17日10時に、インターアクト委員長の石原妙生さんと2人で、関商工高に年次運営計画書を持って挨拶に行ってきました。武田校長先生と内海先生にお会いし、8月1日のIA年次大会のことやその折、美濃RCから11月14日の中・東濃地区IA協議会に関商工の生徒さんにも是非参加してほしいと依頼されたこと。今後、当クラブとの活動を前

向きにお互い腹を割って話し合い、実行して行きたいとお話させて頂きました。石原さんが、ほぼ全て話して下さったので、私は非常に楽でしたが、少々身の置きどころが難しかったように思います。私は今後も楽をしたいので、石原さんに付き添いを頼みたい。両先生にも快く対応して頂いたと感じました。

今回は、国際ロータリー第2630地区会員増強委員会委員 亀井和彦様には、突然の例会変更にも関わらず、原稿を送って頂き誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

*原稿卓話

寄稿者 国際ロータリー第2630地区

会員増強委員会委員 亀井 和彦様

「8月会員増強月間卓話」

そもそもなぜ、会員増強が必要なのか？

- ・組織は変化しないと活性化しない<クラブ奉仕>
- ・例会の参加者が少なくなる<クラブ奉仕>
- ・情報が偏る、少ない<職業奉仕>
- ・斬新なアイデアが生まれにくくなる<職業奉仕>

- ・地域への影響力が少なくなる<社会奉仕>
 - ・事業費、寄付金が少なくなる<国際奉仕>
 - ・若い会員がいないと交換留学などができない
- <青少年奉仕>

つまり、会員増強していかないとロータリーの根幹である五大奉仕ができなくなる・・・もしくは、奉仕の度合いが少なくなる・・・と云うことです。

ロータリーの五大奉仕とは？

「クラブ奉仕」・「職業奉仕」・「社会奉仕」・「国際奉仕」・「青少年奉仕」があります。

1927年 オステンド大会「クラブ・職業・社会」の三大奉仕でした。

1928年 ミネアポリス国際大会「国際」が加わり、四大奉仕となった。

2010年 規定審議会で「青少年奉仕」加わり、四大奉仕から五大奉仕になりました。（「青少年奉仕」の名称が「新世代」に変わり、2013年にまた「青少年奉仕」に戻りました。）

この五大奉仕が各部門分けされ、各クラブの委員会編成の基本的枠組みとなっています。

会員増強の「増」と「強」

「増」は、会員を増やすこと。

「強」は、将来的にクラブを担う会員を育てる。

会員を退会させないこと。

組織を活性化するには、「増」と「強」のバランスが不可欠。

ロータリーの現状

①世界の現状（2020年6月30日）

世界の会員数 1,180,681人

男性 900,489人(76.27%) / 女性 278,537人(23.59%)

世界 200以上の国と地域に 34ゾーン、529地区、36,173クラブ

②日本の現状（2020年6月30日）

日本の会員数 85,487人（世界の7.24%）

男性 79,503人(93%) / 女性 5,984人(7%)

日本の地区数は 34地区、2,238クラブ(6.24%)

③第2630地区の現状（2020年6月30日）

地区には 12グループ 75クラブ

（岐阜 42クラブ / 三重 33クラブ）

※2020年7月1日から 74クラブ（各務原中央が解散）

地区会員数 3,100人（日本の3.62%）

男性 2,929人(94.48%) / 女性 171人(5.52%)

※ロータリー章典によると地区の規模は 75クラブ、2700人以上と推奨している。

④過去、最も退会者が多かった年

1996年 世界約120万人 / 日本約13万人 ※過去最高

2020年 世界約120万人 / 日本約9万人

⑤どう、退会を減らすのか？

- ・クラブに不足しているものを突き止める
- ・若い会員は「奉仕」満足しているのか？
- ・クラブ内での研修や教育の場を増やす
- ・クラブの親睦を増やす
- ・充実した例会に心がける

⑥関中央RCの現状（2021年7月1日）

会員数 30人 男性 30人(100%) / 女性 0人(0%)

平均年齢歳（65歳）

		30代	40代	50代	60代	70代	80代
関中央	人数	0	3	8	6	11	2
RC	%	0	10	26.7	20	36.7	6.7
地区	%	2	16.7	25.9	26.4	22	6.9

他クラブの会員増強の手法

<増方法（拡大）の例>

- ・職業分類の未開拓業種をターゲットとし、リストアップする。
- ・数人のチームで入会見込み者を探し、訪問する。（競争するのも良い。）
- ・例会ゲストに招いたり、公開例会を増やし、気軽に入会見込み者に参加していただく。
- ・例会や行事の中で会長・幹事が常に会員増強を言葉にして会員の意識を高める。
- ・女性会員を増やして、明るい雰囲気を作る。
- ・拡大のために、会費負担のハードルを下げることも前向きに検討してみる。
- ・入会することの具体的メリットを提案する。

<強方法（退会防止）の例>

- ・新会員への情報提供や教育を会長経験者や在籍年数の長い会員が定期的にする。
- ・新入会員は親睦や会報委員会などに所属する。（クラブの全体が見えるようにする。）

- ・ 新入会員席は推薦者や同年代の隣席に設ける。
- ・ 早い機会に卓話をして、ロータリアンとしての自覚に目覚めさせる。
- ・ やむなく退会されても、再入会を前提とした前向きな退会として復帰しやすくする。
- ・ 入会時に入会宣誓をすることでロータリアンとしての誇りを感じさせ、退会を安易に考えないようにする。
- ・ 趣味の活動や同好会などの幹事や代表職を担わせる。
- ・ 家族例会や家族参加型イベントを増やし、家族同士での交流を深める。
- ・ メディアアップを図り、ロータリーステータスを高めて、「入りたい」・「辞めたくない」クラブにする。

とにかく、一人がひとりを入れること！

ロータリアンは地域経済を支える担い手であり、世界中に奉仕する選ばれた人物です。あなたの周りにはあなたを尊敬し、あなたのようにになりたいと思うひとが必ずいます。その方に焦点を当てて、ロータリーに誘ってみてください。そして、共にロータリアンとしての誇りと絆を育ててください。「生涯ロータリアン魂」をクラブに根付かせてください。

コロナ禍におけるロータリー活動

- ① コロナ対策を万全にして経済活動を活性化させる。
各自の職業奉仕を安定させる。
- ② コロナ感染拡大予防のために開催できなかった例会費や消化できなかった事業費を地域のために使う。又、会員に還元する。
- ③ ロータリアンの絆を更に深める。
ロータリーには「はい！」か「YES！」しかない。と云った人間関係。
- ④ 正しい情報を掴み、正しい行動をする。
マスメディアの情報に惑わされない。
- ⑤ 超我の奉仕・奉仕の理想
もっとも多く奉仕するものもっとも多く報いられる。
- ⑥ 日本の将来を担う若者を育てる。
現在、定職に就かないニートと呼ばれる若者が70万人。不登校の子ども達が19万人、外国人の子ど

もを入れると45万人。

⇒生活保護受給者になりかねない。(214万人)

※コロナ禍で更に増加傾向。

現在の若者に足りないもの

- ・ コミュニケーション能力（SNSの普及による）
 - ・ 失敗体験（挫折）⇒壁を乗り越える力
 - ・ 大人との対話
 - ・ 前に踏み出す力
 - ・ 想像力（SNSへの投稿など）
 - ・ 協調性（互いに助け合い、同じ目標に向かうこと）
- ⑦ 「ロータリーの目的」と「四つのテスト」を再認識する。
- ・ 迷ったときは、常に「ロータリーの目的」を振り返る。(原点に戻る)
 - ・ 自分の行動を「四つのテスト」に照らし合わせる。
自分の行動は正しいのか？何をすべきか？（見つめなおす）

ロータリーの目的 The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記 「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。

(ロータリー章典 26.020)

四つのテスト THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things We think, say or do

1 真実かどうか

Is it the TRUTH?

2 みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER
FRIENDSHIP?

4 みんなのためになるかどうか

Will it be BENEFICAL to all concerned?

四つのテストはどうやってできた？

シカゴクラブのハーバート・テーラーが経営不振に陥る企業の再建を担い、社員が正しい考え方を持つことが会社全体の信用に繋がり、再建への最も近道だと考え、(社員の行動指針として) 作られました。

そもそも、四つのテストとは？

「事業を繁栄に導くための四通りの基準」です。
一つずつやるのではなく、四つすべてが出来ているか、どうかを判断するものです。

真実かどうか？

商取引に於いて、品質・納期・契約条件に偽りがな
いか？

みんなに公平か？

すべての取引に対して、公平か？

好意と友情を深めるか？

信用を高め、取引先を増やすか？

みんなのためになるかどうか？

すべての取引先に利益をもたらすか？

こんな時期だからこそ！

「ロータリーの目的」である、共に奉仕する同志を
増やし、奉仕の理念で結ばれましょう。

日々の言行を「四つのテスト」に照らしあわせて、
徳を積みましょう。そうすることで、仲間が増え、
クラブが活性化して行くはずです。

<次例会の案内>

第 2045 回 2021 年 9 月 2 日 (木)

新型コロナウイルス感染症対応原稿例会

寄稿者 大藪 太会員

テーマ 「岐阜県木造応急仮設住宅」

担 当 職業奉仕委員会